

第4次

山武市地域福祉計画・地域福祉活動計画

～だれもが生きがいを持って安心して暮らせるまちづくり～

令和5年度～令和8年度



2023年（令和5年）3月

山 武 市

山武市社会福祉協議会

はじめに

近年、一人暮らし高齢者や核家族世帯の増加に伴い、家庭の機能が低下し、地域での日常の様々な場面の「つながり」が弱まり、生活困窮やひきこもり問題を抱える家庭の増加、高齢の親と無職の子どもの同居世帯が抱える「8050問題」や大人の担うべき家事などを子どもが負担する「ヤングケアラー問題」など、様々な問題が同時に重なり合い、複合的な支援を必要とする家庭が増加しています。



こうした中、国では、あらゆる人々が地域、暮らし、生きがいを共に創り、高め合うことができる「地域共生社会の実現」を推進しています。

本市でも、地域福祉計画を策定し、国・県の動向や具体的な取り組みを盛り込み、地域の課題解決に努めてまいりました。このたび、令和4年度で第3次地域福祉計画の期間の満了を迎えるにあたり、本市における地域共生社会の実現に向け、誰もが役割をもち、地域での社会的孤立をなくし、お互いに支えあっていくことができるよう第4次地域福祉計画・地域福祉活動計画を策定しました。

本計画の推進にあたりましては、引き続き、市民の皆様、地域の活動団体・行政・社会福祉協議会の連携した取り組みが大変重要となりますので、今後とも一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、本計画の策定にあたり、貴重なご意見やご提言をいただきました多くの市民の皆様をはじめ、地域福祉計画策定委員及び関係機関並びに関係団体の皆様に心から御礼を申し上げます。

令和5年3月

山武市長 松下 浩明

ごあいさつ

市民の皆様には、日ごろより地域福祉活動にさまざまな形で関わり、その推進にご尽力いただき深く敬意を表しますとともに、山武市社会福祉協議会の運営及び事業に多大なるご理解とご協力を賜り心から感謝申し上げます。



さて、令和2年から感染拡大した新型コロナウイルス感染症の影響は、私たちの日常生活を大きく変え「ふつうでいること」「気兼ねなく暮らすこと」「社会的な交流」など、多くの事が今までにない状況となりました。また、少子高齢化の進展、ご近所や家族間のつながりの希薄化、多発する災害への備え、様々な悩みを持つ方の社会的孤立、子どもの貧困など、地域の福祉課題は複雑でより深刻な状況となっております。このたび策定した『第4次山武市地域福祉活動計画』は、これまでと同様に行政計画の『地域福祉計画』と理念を共有し策定しました。本計画は、社会福祉協議会が呼びかけ、地域住民や関係機関・団体などが主体となり取り組む活動内容を具体的に定めた行動計画ですので、市民の皆様や関係団体、市、社会福祉協議会が一体となり、ともに様々な福祉課題の解決に向け取り組んでまいりたいと思います。また、計画の基本理念である「だれもが生きがいを持って安心して暮らせるまちづくり」には、これまで以上に市民の皆様の参加と協力が必要と考えておりますので、ますますのご理解とご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

本会では、令和3年度に策定した「社協発展・強化計画」において市民の皆様の地域福祉活動を組織的に支援していくための取り組みをまとめすすめています。『地域福祉活動計画』における市民活動を支援し、誰もが暮らしやすい地域づくりをすすめるための下支えとして更に取り組んでまいります。

結びに、本活動計画策定にあたり、貴重なご意見・ご提言をいただいた計画策定委員会委員の皆様、また、地区社会福祉協議会や関係団体及びパブリックコメントにおいてご意見・ご協力いただきました多くの市民の皆様に厚くお礼申し上げます。

令和5年3月

山武市社会福祉協議会長 小川 憲治

目 次

第1章 計画の目指す方向（総論）	3
1 策定にあたって	3
（1）計画策定の趣旨	3
（2）地域福祉について	3
（3）地域福祉計画・地域福祉活動計画とは	4
（4）地域福祉に関する法律・制度や国の動向	5
（5）計画の位置づけと性格	7
（6）計画の期間	8
2 市の現状と課題	9
（1）市の現状	9
（2）市民アンケート調査結果からみる現状と課題	19
（3）関係団体ヒアリングからみる現状と課題	21
3 第3次計画の評価	22
（1）基本目標1 山武らしさを育てる	22
（2）基本目標2 安心安全に暮らせる地域づくり	23
（3）基本目標3 とともに支えあう仕組みづくり	24
（4）第3次計画の評価結果と今後の方向性	25
第2章 計画の方向	26
1 基本理念	26
2 基本目標	27
3 施策概要と計画の体系	28
4 計画の推進体制	30
（1）推進体制	30
（2）進行管理	30
第3章 市の施策展開 《地域福祉計画》	33
【基本目標1 いくつになっても安心して暮らせるまちづくり】	33
施策1-1 生きがいづくりと介護予防の推進	34
施策1-2 暮らしを支えるサービスの充実	34



施策 1-3	支えあいの仕組みづくりの促進	34
施策 1-4	介護保険サービスの推進と適正運営	34
施策 1-5	高齢者の人権尊重	34
【基本目標 2	その人らしく暮らし続けることができる地域づくりの推進】	35
施策 2-1	自立支援サービスの促進	36
施策 2-2	地域生活支援の促進	36
施策 2-3	発達が気になる子への支援	36
施策 2-4	障がいのある人の人権尊重	36
【基本目標 3	こころとからだの健康づくりの推進】	37
施策 3-1	心身の健康管理の充実	38
施策 3-2	健診の受診率向上と生活習慣の改善	38
施策 3-3	母子の健康管理	38
施策 3-4	子どものむし歯対策の推進	39
施策 3-5	感染症等対策の推進	39
施策 3-6	医療体制の充実	39
施策 3-7	健康保険制度の安定的な運営	39
【基本目標 4	子どもたちと家族に対する支援】	40
施策 4-1	幼保機能の充実	41
施策 4-2	学童保育の充実	41
施策 4-3	子育て不安の軽減	41
施策 4-4	子育て家庭への援助	42
施策 4-5	子どもの人権の尊重	42
施策 4-6	次世代育成に係る家族形成の支援	42
【基本目標 5	地域福祉の充実とセーフティネットの推進】	43
施策 5-1	地域福祉の担い手育成	44
施策 5-2	社会福祉機関・団体の充実	44
施策 5-3	生活困窮者自立支援の充実	44
施策 5-4	生活保護制度の適正な実施	44
施策 5-5	公営住宅の維持管理	44



【基本目標6 助け合い意識の醸成と市民がつながる地域づくりの推進】	45
施策6-1 区・自治会活動の活性化	46
施策6-2 市民活動の活性化	46
施策6-3 協働のまちづくり推進の仕組みづくり	46
施策6-4 多文化共生社会の推進	46
項目をまたぐ横断的な取り組み	47
【取り組み1 ひきこもり支援の充実】	47
【取り組み2 ヤングケアラーの早期発見と支援】	48
【取り組み3 要配慮者の支援と災害に負けない地域づくりの促進】	49
【取り組み4 福祉に関する情報発信の推進】	50
第4章 社会福祉協議会の施策展開《地域福祉活動計画》	53
1 あらためまして♪	53
2 地域福祉活動計画は♪	53
3 地域福祉活動計画はこんな風に見てみよう♪	53
4 計画の体系図	54
5 具体的な取り組み	56
第5章 各地区の施策展開《地域福祉活動計画》	68
成東地区	70
大富地区	72
南郷地区	74
鳴浜地区	76
緑海地区	78
睦岡地区	80
山武北地区	82
日向東地区	84
日向西地区	86
蓮沼地区	88
豊岡地区	90
松尾地区	92
大平地区	94



第6章 地域福祉活動をすすめる団体等の紹介	96
1 ボランティア連絡協議会	96
2 ゴールドクラブ連合会	96
3 身体障害者福祉会	96
4 手をつなぐ親の会	97
5 赤十字奉仕団	97
6 市内で活躍するボランティアグループ	97
【資料編】	99
1 策定の流れと経過	101
2 策定体制	102
(1) 策定体制	102
(2) 策定委員会設置要綱	103
(3) 策定委員名簿	107

